



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年2月12日

上場会社名 株式会社 ソノコム

上場取引所 東

コード番号 7902 URL <http://www.sonocom.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高木 清啓

問合せ先責任者 (役職名) 業務部長 (氏名) 宮寺 利宗

TEL 03-3716-4101

四半期報告書提出予定日 2019年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	1,667	△5.7	224	△36.0	259	△37.4	160	△45.2
2018年3月期第3四半期	1,768	22.7	350	57.7	413	56.6	292	22.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	43.73	—
2018年3月期第3四半期	79.86	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第3四半期	8,673	7,786	89.8	2,124.59
2018年3月期	8,660	7,643	88.3	2,085.43

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 7,786百万円 2018年3月期 7,643百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2019年3月期	—	0.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,170	△5.9	240	△36.5	270	△38.7	170	△47.6	46.38

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期3Q	5,000,000 株	2018年3月期	5,000,000 株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	1,335,036 株	2018年3月期	1,335,036 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期3Q	3,664,964 株	2018年3月期3Q	3,664,964 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より、日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業業績の回復や雇用環境の改善が進み、緩やかな回復基調で推移しました。一方世界経済は、米国での景気回復が持続するものの、米中の貿易摩擦の激化や地政学リスクによる不透明感等、先行きの不安定な状況が続きました。

当社が属するスクリーン印刷用製版業界におきましては、主要顧客である電子部品業界において、自動車関連の電子部品の需要は堅調でしたが、スマートフォンや半導体製造設備向けの各種電子部品の需要は低調に推移しました。

このような状況のもと、当社におきましては、営業・製造・技術が一体となり、高精度製品の安定生産、生産効率の向上に取り組んでまいりましたが、売上高につきましては、製品売上高14億23百万円（前年同期比 13.5%減）、商品売上高2億43百万円（前年同期比 99.4%増）となり、売上高合計16億67百万円（前年同期比 5.7%減）となりました。

利益面におきましては、製品売上高の減少の影響が大きく、営業利益2億24百万円（前年同期比 36.0%減）、経常利益2億59百万円（前年同期比 37.4%減）、四半期純利益1億60百万円（前年同期比 45.2%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①スクリーンマスク

当セグメントにおきましては、表示素子用の売上が減少したため、売上高12億36百万円（前年同期比 8.5%減）、セグメント利益4億30百万円（前年同期比 11.1%減）となりました。

②フォトマスク

当セグメントにおきましては、表示素子用の売上が大きく減少したため、売上高1億87百万円（前年同期比 36.4%減）、セグメント利益46百万円（前年同期比 67.3%減）となりました。

③その他

当セグメントにおきましては、印刷用資機材等の売上が大幅に増加したため、売上高2億43百万円（前年同期比 99.4%増）、セグメント利益37百万円（前年同期比 76.5%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期会計期間末における流動資産は44億84百万円となり、前事業年度末に比べ15百万円減少いたしました。固定資産は41億88百万円となり、前事業年度末に比べ29百万円増加いたしました。この結果、総資産は86億73百万円となり、前事業年度末に比べ13百万円増加いたしました。

（負債）

当第3四半期会計期間末における流動負債は4億92百万円となり、前事業年度末に比べ1億27百万円減少いたしました。固定負債は3億94百万円となり、前事業年度末に比べ2百万円減少いたしました。この結果、負債合計は8億87百万円となり、前事業年度末に比べ1億30百万円減少いたしました。

（純資産）

当第3四半期会計期間末における純資産は77億86百万円となり、前事業年度末に比べ1億43百万円増加いたしました。この結果、自己資本比率は89.8%（前事業年度末は88.3%）となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2018年5月11日に公表いたしました2019年3月期の業績予想を修正することといたしました。詳細につきましては、本日別途公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,500,161	3,553,411
受取手形及び売掛金	730,300	725,167
有価証券	139,891	51,753
商品及び製品	3,336	3,926
仕掛品	44,628	50,248
原材料及び貯蔵品	69,713	74,839
その他	12,888	25,651
流動資産合計	4,500,921	4,484,998
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	603,894	595,121
機械及び装置（純額）	86,426	88,141
土地	1,390,510	1,390,510
その他（純額）	32,880	42,289
建設仮勘定	—	36,500
有形固定資産合計	2,113,712	2,152,563
無形固定資産	15,774	20,712
投資その他の資産		
投資有価証券	1,575,987	1,664,951
その他	453,909	350,320
投資その他の資産合計	2,029,897	2,015,271
固定資産合計	4,159,384	4,188,547
資産合計	8,660,305	8,673,545
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	273,488	248,586
未払法人税等	94,069	31,704
引当金	60,302	23,760
その他	192,587	188,911
流動負債合計	620,447	492,962
固定負債		
退職給付引当金	14,591	3,306
役員退職慰労引当金	382,257	390,745
固定負債合計	396,848	394,051
負債合計	1,017,296	887,014
純資産の部		
株主資本		
資本金	925,750	925,750
資本剰余金	1,405,550	1,405,550
利益剰余金	6,144,964	6,268,589
自己株式	△825,151	△825,151
株主資本合計	7,651,112	7,774,737
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△8,103	11,794
評価・換算差額等合計	△8,103	11,794
純資産合計	7,643,008	7,786,531
負債純資産合計	8,660,305	8,673,545

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	1,768,605	1,667,456
売上原価	1,064,656	1,097,545
売上総利益	703,948	569,910
販売費及び一般管理費	353,139	345,274
営業利益	350,809	224,636
営業外収益		
受取利息	24,925	23,295
投資有価証券償還益	31,972	—
為替差益	3,012	8,135
その他	3,007	3,420
営業外収益合計	62,917	34,852
営業外費用		
その他	79	426
営業外費用合計	79	426
経常利益	413,647	259,062
特別利益		
受取弁済金	17,588	7,554
特別利益合計	17,588	7,554
税引前四半期純利益	431,236	266,616
法人税、住民税及び事業税	102,303	85,132
法人税等調整額	36,252	21,209
法人税等合計	138,556	106,342
四半期純利益	292,679	160,274

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間（自 2017年4月1日 至 2017年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	スクリーンマスク	フォトマスク	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,351,273	295,179	1,646,452	122,152	1,768,605
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,351,273	295,179	1,646,452	122,152	1,768,605
セグメント利益	483,750	140,866	624,616	21,185	645,802

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「スクリーン印刷用資機材」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	624,616
「その他」の区分の利益	21,185
全社費用（注）	△294,992
四半期損益計算書の営業利益	350,809

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	スクリーンマスク	フォトマスク	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,236,091	187,822	1,423,914	243,541	1,667,456
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,236,091	187,822	1,423,914	243,541	1,667,456
セグメント利益	430,035	46,078	476,113	37,398	513,511

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「スクリーン印刷用資機材」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	476,113
「その他」の区分の利益	37,398
全社費用（注）	△288,875
四半期損益計算書の営業利益	224,636

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。